

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスLiebeかみたらが		
○保護者評価実施期間	令和8年 2月 1日	～	令和8年 2月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 5人	(回答者数)	5人
○従業者評価実施期間	令和8年 2月 1日	～	令和8年 2月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 6人	(回答者数)	5人(職員一名が2月から休職中の為未回答)
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 2月 13日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動の種類が充実している	毎日違う活動を考案している お子様からのリクエストの取り入れ ジャンル分けされた活動(実験,工作,壁面,ゲーム,クッキング, SST,LST,映画鑑賞、遊難訓練、読み聞かせ,外出,)を、一か月に盛り込み、それに加え(植育,英語,誕生日会,季節イベント)等、その立案をチームで作成している。	定期的に活動担当者を替え、活動内容に偏りがないう考案する 活動に取り組んでいる際のお子様の反応を始め、保護者様からのリクエストを取り入れる
2	視覚的に分かりやすく支援することを意識している	貸し出せるおもちゃ等のブラカードを作って掲示し、ルール表も掲示している。 行動の切り替え時にタイマーを使用して分かりやすくしている。 ホワイトボードに当日の送迎表や活動名を書いて予定を分かりやすくしている。	声の大きさが明確に分かるカードを作り、活用する。 ロッカーへのカバンの収納方法を写真で作り掲示をする。
3	日々の写真を保護者様へ送信している	日々の活動の様子や自由遊びの様子を月末にLINEアルバムを使用して保護者様へ送信している	どの場面の写真が見たいかを保護者様へアンケートをとる。 ショート動画を送る機会をつくる。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所や認定こども園、幼稚園や児童クラブ等の地域交流の機会が少ない	本事業所の活動時間と、地域の関係機関の活動時間に差異があり、交流できる機会が少ない	こちら主催で地域の子どもを招待できるイベントを長期休みに行うことができるか検討をしていく
2	保護者交流の機会が少ない	保護者様同士が顔合わせできる機会が不足している 保護者様の仕事の兼ね合いもあり、日程調整に難がある。 施設内で開催できる状況が整っていない(駐車場等)	施設外で人数制限を設けながら、年齢別で分かれて保護者様が交流できる機会をつくれるよう検討をする
3	お昼寝のための場所確保が難しい	部屋数が少なく、落ち着いて眠れる環境が整えづらい	大きい段ボールやマットを使用して、スペースを区切ることができるように備品を用意しておく